

これからの社会をたくましく生き抜く「力」を育む「小原学園」

小原学園では、小規模校、小中一貫校のメリットを生かして、全教育活動を通して、きめ細やかな個別指導と、豊かな体験活動により、子供一人一人の「自己実現」を図り、「これからの社会をたくましく生き抜く力」を育成します。

体 「やり抜く力」



家庭・地域との密接な連携により、「基本的な生活習慣」と「最後までやり抜く力」を培います。

- (1) 家庭との密接な連携により、基本的な生活習慣を培います。
- (2) 地域の伝統を生かした武道「弓道」の授業により、精神の修養と伝統の継承を図ります。
- (3) 地域の施設「スパッシュランド」で水泳学習により、確実な泳力の向上を図ります。
- (4) 小学校5・6年生の部活体験入部を行い、体力の向上とプレイの基礎を学びます。
(ソフトテニス部)
- (5) 地域の施設「白石スキー場」での活動により、ウィンタースポーツを体験します。

徳 「かかわる力」



全校学習により、「豊かな人間性」「豊かな社会性」「豊かな情操」を育みます。

- (1) 全校p4cの実施により、豊かな人間関係を構築します。(p4c:子どもの哲学)
- (2) 地域と一体となった活動により、多世代の人々との交流を図り、豊かな社会性と人間性を育みます。
- (3) 地域の芸術家及び大学との連携による全校図工・美術・音楽の実施により、豊かな情操を育みます。
- (4) 小学生と中学生がともに学び合い、教え合う活動を通して、学力の向上と、豊かな人間性を育みます。

知 「学ぶ力」



個に応じたきめ細やかな指導により、「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」を培います。

- (1) タブレット一人一台環境による徹底した個別学習と専門性の高い中学校教員による教科担任制により、確実な学力の向上と中一ギャップの解消を図ります。
- (2) 小原の豊かな環境と伝統・文化を生かした持続可能な教育活動により、白石及び小原への郷土愛を育みます。(志教育, ESD)
- (3) 地校との交流学習を通して、相手意識を持った思考力・判断力・表現力を培います。
- (4) 専門性を生かした遠隔合同授業により、学習への意欲・関心を高め、知識・理解を高めます。

「小原科」

白石及び小原の伝統・文化、環境、自然、人材を生かした教育活動

小学部

中学部

	1	2	3	4	5	6	7(中1)	8(中2)	9(中3)
・「小原のステキを探そう」(郷土学習 ESD) → → → → → → → → → →									
・「ざいもくいわ」(環境教育 ESD) → → → → → → → →									
・「白石和紙」(白石和紙紙漉及び創作活動) → → → → → → → → → → → → → →									
・「あまつか」(太鼓演奏) → → → → → → → → → →									
・「武道」(弓道) → → → → → → → → → →									
・小原地区民体育祭・小原地区民文化 →									
・全校音楽・全校図工(大学や地域の芸術家等との連携による教育活動) →									

コミュニティ・スクール(CS)による、地域とともにある学校の創造 (「社会に開かれた学校」の創造)

- (1) 学校運営協議会設置により、地域住民・保護者・教職員が協働して学校運営を行います。「社会総がかりで子供を育む体制の構築」、「学校と関係団体との連携・協働体制の構築」、「目標やビジョンの共有」、「地域と共にある学校づくり」、「義務教育9年間の学びの充実」
- (2) 地域と一体となった教育活動を行います。
・地区民体育祭 ・地区民文化祭 ・全校清掃活動等
- (3) 地域人材と地域ボランティアの協力を得た教育活動を行います。